

松江市立宍道中学校だより

史みずうみ

第11号 令和5年11月22日(水)発行
発行者：神谷祥久(校長)

「響け とどけ まちの鼓動」ART PROJECT

R5. 10. 28(土)~12. 3(日)



10月28日から『宍道鼓動芸術祭』が始まっています。宍道町民文化祭50周年の記念事業として12月3日まで宍道町内のあらゆる場所で繰り広げられています。「オープニングセレモニー」では、本校の生徒が「祝太鼓」を披露しました。宍道公民館では、生徒が授業で作成した美術作品や夏休みの研究成果をまとめたもの、3年生が宍道町内の事業所の皆さんにお世話になって行った職場体験学習のまとめなどを展示していただきました。

また、11月8日には、宍道町内の幼保園、2小学校、中学校の園児・児童・生徒が一堂に会し、「宍道みずうみ学園音楽会」を開催しました。先輩の歌声を聞いて感動する小学生、久しぶりにお会いした小学校・幼保園の先生方に楽しそうに寄っていく中学生の姿も見られ、とても良い時間となりました。来賓の皆様、先生方も参加し全員合唱で幕を閉じました。

授業公開・PTA研修会・学習作品展示

R5. 11. 19(日)

今年度2回目の授業公開を行いました。生徒の普段の様子をご覧いただきたく実施していますが、やはり、普段とは異なる緊張した面持ちの生徒でした。2年生は午前中から『生き方トーク』を実施しており、午前中に感じたことを深める時間となりました。

授業後には、松江市議会議員(元本校PTA会長)の長谷川修二様を講師にお迎えし、「地域と学校の関わりの中でPTAが果たす役割」と題して講演をいただきました。「子どもたちのためになるPTAの活動が、学校や地域の理解度、信頼度を高める」という言葉がとても心に響きました。



『令和5年度 生き方トーク』

「何がやりたいのかわからない」「何に興味があるのかわからない」という気持ちをもっている中学生も多いと感じています。「何が好きなのか」、「どんなことを自分は大切にしているのか」といったことを自分で深く考える機会が必要と考えます。一人ひとりが頭の中を整理するためにイメージマップを活用し、これからの生き方について考えていきます。その際に、先人は何を大切にしているのかを大人の方々との対話から学び取ろうとするものです。



見つけよう!! 自分の可能性、友達のすばらしさ

【2年生 修学旅行】

R5.10.25 (水) ~10.27 (金)

2泊3日で大阪・京都・奈良方面に出かけました。『輝 ~最高の思い出をつくろう~』というスローガンのもと、研修を深めました。決められた時間に集合できる、時と場に応じた行動ができるなど、2年生の成長をととても感じられる修学旅行でした。



【校内合唱コンクール】

R5.11.8 (水)

『天歌夢奏 ~心をつなぐ歌声の架け橋~』のスローガンのもと、各学級、すばらしい歌声を披露してくれました。今年度は、来賓・保護者の皆様をお迎えし、全校生徒とともに音楽会を開催できましたこと、うれしく思っています。最優秀賞は、「あなたへ~旅立ちに寄せるメッセージ~」を歌った3年2組でした。おめでとうございます!!



【1年生 松江班別自主研修】

R5.11.10 (金)

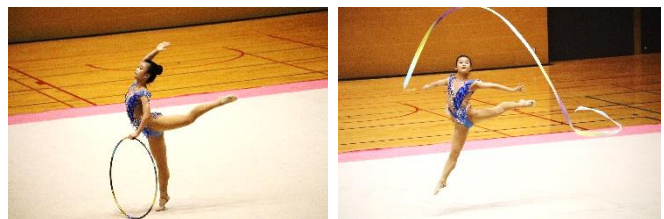
ふるさと松江の良さを知ることはもちろん、「自分たちで計画し実践することにより、自主的に活動に取り組み、友達と協力して行動する力を高める」ことを目的に実施しました。それぞれの班が、「一石五鳥(楽しく、協力、思い出、仲が深まる、松江の良さを知る)」といったスローガンのもと、様々な見学地、体験場所に出かけました。



【市中学校新人大会 新体操】

R5.11.12 (日)

他の競技より少し遅れた時期での開催となりましたが、新体操の市新人大会が市総合体育館で行われました。本校からは1年生1名が出場しました。17名の選手が出場し、フープとリボンの演技を競いました。



【宍道ライオンズクラブ 認証50周年記念事業 吹奏楽部出演】

R5.10.22 (日)

宍道ライオンズクラブの皆様から、認証50周年記念事業として、フルート、クラリネット、トランペットといった楽器の贈呈を受けました。吹奏楽部の活動を中心に、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。また、演奏の機会をいただき、感謝申し上げます。



保護者の皆さまには、学期末面談お世話になります。本校では、インフルエンザ等の感染症の広がりは見られませんが、県内ではまだまだ勢いを保っています。室内の換気、帰宅時の手洗い・うがいといった感染予防をお願いします。